別紙６（様式第１号関係）

誓　　約　　書

令和　年　　月　　日

福岡県未来ITイニシアティブ理事長　殿

住　　所

氏名又は名称

及び代表者名　　　　　　　　　　　　　印

　私は、福岡県未来ITイニシアティブが行う未来ＩＴ製品・サービス開発等支援事業に応募するにあたり、応募者（コンソーシアムで事業を行う場合は、コンソーシアムを構成する構成員のすべて）が以下の各号にも該当しないことを誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、交付を受けた補助金の返還を含め、福岡県未来ＩＴイニシアティブが行う一切の措置について異議の申し立てを行わず、その決定に従います。

記

（１）計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織（以下「暴力的組織」という。）であるとき。

（２）役員等（個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。）が、暴力的組織の構成員（構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。）となっているとき。

（３）構成員等であることを知りながら、構成員等を雇用し、又は使用しているとき。

（４）第１号又は第２号に該当するものであることを知りながら、そのものと下請契約（一次及び二次下請以降全ての下請契約を含む。）又は資材、原材料の購入契約等を締結したとき。

（５）自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用したとき。

（６）暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与したとき。

（７）役員等又は使用人が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与したとき。

（８）役員等又は使用人が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有しているとき。